

平成22年8月3日  
国土交通省東北地方整備局  
磐城国道事務所

国道49号三和<sup>みわ</sup>トンネル事業 『いわき三和トンネル』の開通について  
開通：8月29日（日）15：00～

延期しておりました国道49号三和トンネル事業「いわき三和トンネル」の開通が、平成22年8月29日（日）に決定しましたのでお知らせします。

今回の開通により、物流支援や安全・安心な通行の確保を図るとともに、地域の連携を支える主要幹線道路としての信頼性の向上が期待されます。

つきましては、開通日に開通式典を開催いたしますので、下記のとおりお知らせします。

1. 開通日時

- ・開通開始：平成22年8月29日（日）15：00

※ 現在の三和トンネルから、いわき三和トンネルへ一般交通を切り替えます。

2. 開通区間の概要

- ・起 点：福島県いわき市三和町渡戸
- ・終 点：福島県いわき市三和町中寺
- ・延 長：1.7kmうち、いわき三和トンネル743m

3. 開通式典

- ・日 時：平成22年8月29日（日）10：00～
- ・会 場：いわき市三和町中寺（別添案内図参照）
- ・内 容：挨拶、来賓祝辞、事業経過報告、標識除幕、テープカット、くす玉開披

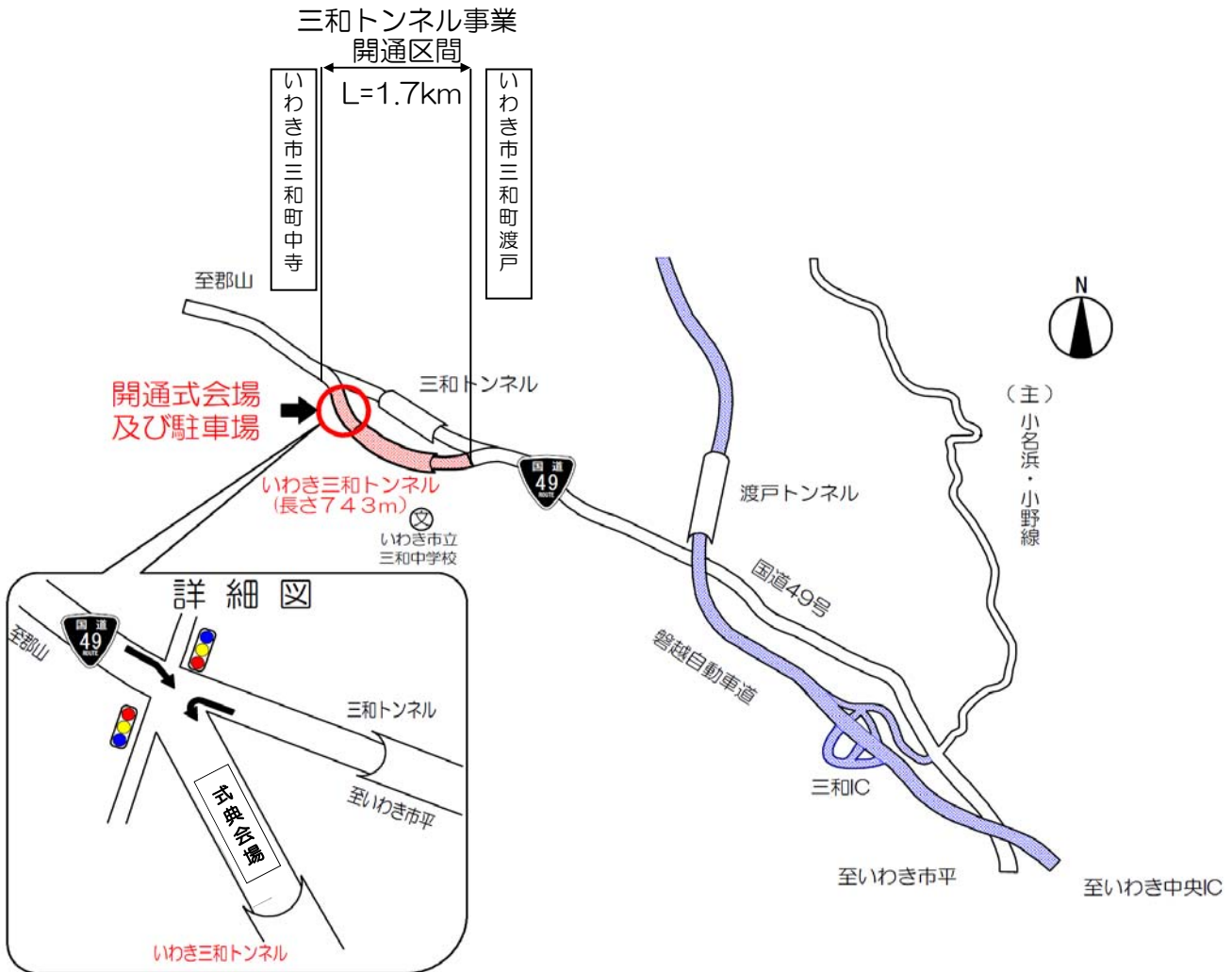
発表記者会等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市広報広聴課、  
福島建設工業新聞、南相馬市役所記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所  
TEL 0246-23-2211（代表）  
副 所 長 柴田 孝助 （内線204）  
工務課長 嶋津 君雄 （内線411）

# 国道49号「いわき三和トンネル」開通式

## 会場案内図

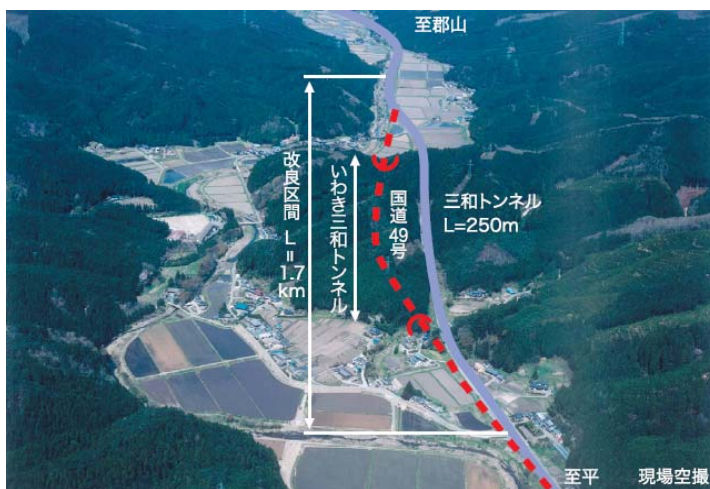


## 1. 三和トンネル事業の概要

国道49号は福島県いわき市と新潟県新潟市を結ぶ延長約239kmの主要幹線道路であり、磐越自動車道路と並行する路線として高規格道へのアクセス、代替路線機能を果たしています。

しかし、いわき市三和地区に位置する現在の三和トンネルは通行障害、老朽化、事故多発等の問題を抱えています。

これらの問題を解消し、主要幹線道路としての機能強化を図り、周辺開発促進、物流交通支援のため平成16年度に、いわき市三和町渡戸～いわき市三和町中寺に至る延長1.7kmの新しい三和トンネル事業に着手し、平成22年8月29日に開通の運びとなりました。



完成した「いわき三和トンネル」の内空

## 2. 整備区間の概要

- ・事業区間: いわき市三和町渡戸～いわき市三和町中寺
- ・延長: 約1.7km うち、いわき三和トンネル延長: 743m
- ・設計速度: 60km/h
- ・幅員構成: 一般部 1.5～7.0～1.5～2.5 = 12.5 m(完成2車線)  
トンネル部 0.75～0.5～7.0～0.5～2.5 = 11.25m(完成2車線)

## 3. 事業経緯

- ・事業着手: 平成16年度
- ・用地着手: 平成18年度
- ・工事着手: 平成19年度
- ・完成供用: 平成22年度

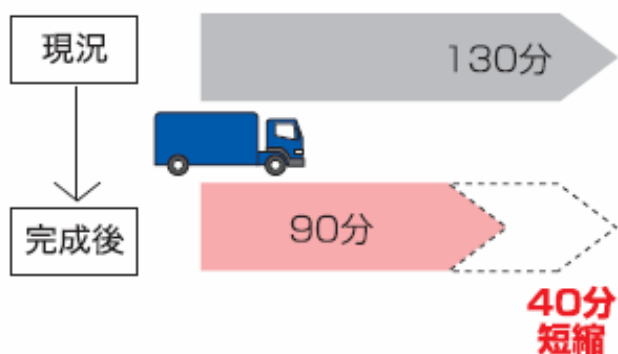
## 4. 整備効果

### ■所要時間、走行距離の短縮による物流の効率化

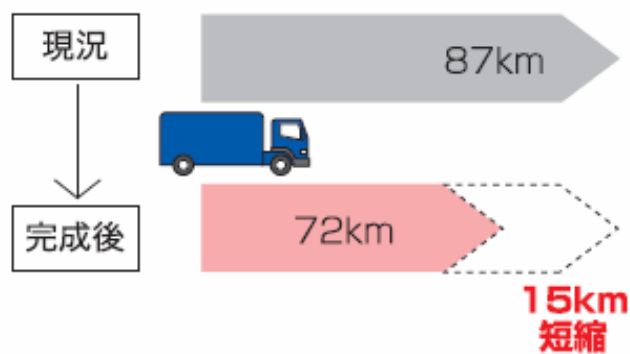
小名浜港から郡山貨物ターミナル等への背高コンテナ車が国道49号を利用できるようになると、現在ルートである「(主)いわき石川線と国道118号を利用するルート」よりも所要時間が130分から90分に、走行距離が87kmから72kmに短縮されます。

また、国道49号を通行することにより、冬期における通行支障箇所を避けることができ、交通の確実性が向上します。

#### ●アクセス改善



#### ●走行距離の短縮



### ■交通事故の減少

現在の三和トンネルの前後区間における勾配と比較して、約半分の勾配(現在 $i=5.0\%$ 、計画 $i=2.5\%$ )に改善されるため、下り坂の自動車の速度超過が緩和され、追突事故と車両単独事故の減少が期待されます。

